

RA-5020



オートコンフィグ機能により、インターネットにつなげばすぐに音声伝送可能

NTT 東西の専用線サービス (※1) などが 2028 年 3 月末・2029 年 3 月末と相次いで終了を予定されています。

RA-5020 は、固定 IP や VPN を準備することなく、インターネット経由で音声中継や連絡線の代替として、だれでも簡単に利用することができる新しい音声 IP コーデックです。

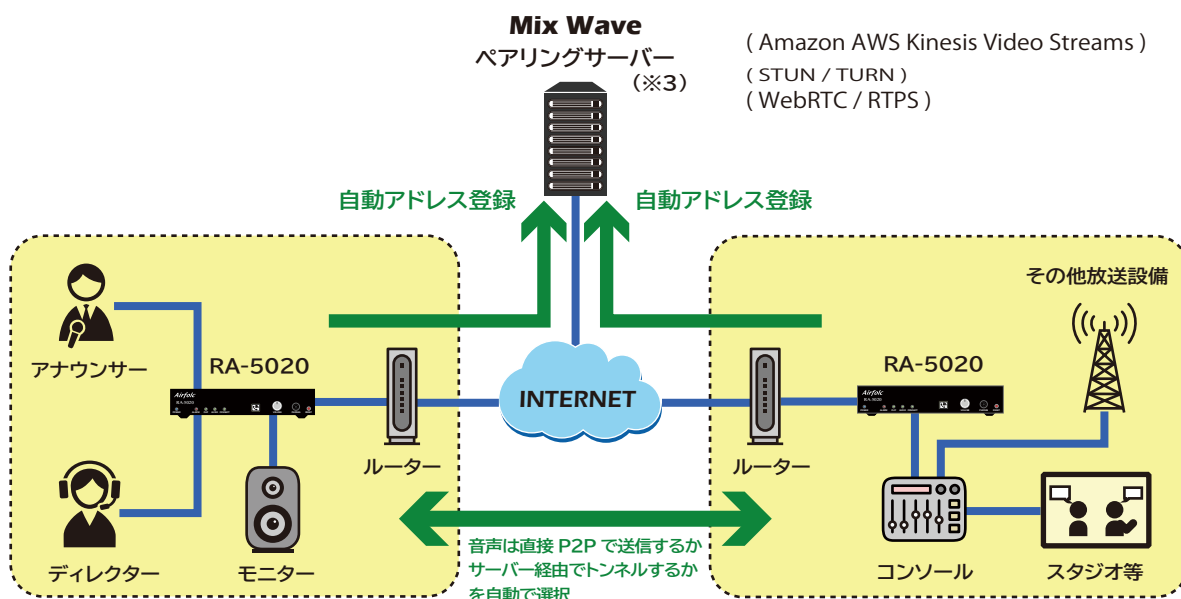
(※1) 一般専用線サービス / 高速デジタル伝送サービス / ビジネスイーサワイド

(※2) 音声品質についてはインターネット回線の通信状態によって左右されることがあります

Key Features

- 既存のインターネット回線を利用して、どこからでも簡単に音声伝送ができます
- 利用時に固定グローバル IP アドレスを用意する必要がありません
- 弊社でペアリングサーバーをクラウド上に立てて管理しています
- 音声入力は、ラインレベル・マイクレベル (マイクアンプ + デジタルゲイン) の変更可能です
- 手動設定で、通常の IP コーデック (LAN モード) としても利用できます
- LAN モード時には、RA-5010 の LAN モードと接続できます
- 1U ハーフラックサイズです (オプションでラックマウント金具を用意しています)
- RA-5010 を親機、RA-5020 を子機として 1 対 N 接続が可能です (将来機能)

(※3) サーバー使用料として、年額固定通信費が必要となります



RA-5020 Global IP Audio Codec

仕 様

名 称	機 能 説 明
アナログオーディオ	入力コネクタ：XLR(メス)[0dBu(unity)/+18dBu(max)インピーダンス10kΩ] マイクアンプ(+27dB)+デジタル入力ゲイン(+13dB)=最大+40dB 出力コネクタ：XLR(オス)[0dBu(unity)/+18dBu(max)インピーダンス300Ω(600Ω付加前提)] チャンネル数：2ch(L/R)
コーデック	リニアPCM(48KHz/16bit)、OPUS(128Kbps/320Kbps/512Kbps)
コールボタン	デフォルトでは電源ONで自動的に相手に接続 手動設定時は長押し(3秒)で相手に接続/切断
PHONES	オーディオのIN/OUT/MIXのSTEREOをモニター出力 標準ステレオ出力 インピーダンス：20Ω 最大出力：50mW
ボリューム	PHONESのレベルを変更(アナログボリューム)
リセット	本体の工場出荷時設定(細いもので長押し(5秒))
POWER LED	電源が入ると点灯(緑)
ALARM LED	通信中のエラー時に点灯(赤)
CLIP LED	入力音声クリップしたら点灯(赤)
AUDIO LED	音声が入力されていたら点灯(点滅)(緑)
CONNECTED LED	サーバーと接続中：点滅(緑) 通信相手と接続中：点灯(緑)
Ethernet	通信/設定用ポート：RJ-45(10/100Mbps)
GPIO	接点伝送ポート：DSUB15pinメス(DC5V~30V/標準2mA) 相手に伝送：5bit IN / 5bit OUT 発信コマンド：1bit IN 音声伝送中ステータス：1bit OUT エラーステータス：1bit OUT
電源ジャック	DC IN 12V
ソフトウェア	・WEB画面：端末設定用 ・STUN/TURN/WebRTC：セッション取得/通信プロトコル ・RTPS：音声通信プロトコル ・DHCPクライアント：自端末のIPアドレス自動取得 ・SNTPクライアント：自端末の時刻自動設定

(機能は変更になる可能性があります)

お問い合わせ



ミックスウェーブ株式会社

WEB <https://airfolc.mixwave.co.jp/contact/>

Mail ra_support@mixwave.co.jp

本社 〒154-0014 東京都世田谷区新町 2-3-2-3F tel.03-6804-1681(代表)
京都 〒604-8425 京都市中京区西ノ京銅駝町 63-201 tel.075-406-7840



Mix Wave[®]